

# 令和7年度 生活のきまりについて

## 1. 出欠確認について

- (1) 原則8時25分のチャイムで、教室で出欠確認をします。  
\*8時25分から教室で朝読書を始めます。落ち着いた状態で朝読書に取り組み、一日のスタートとして大切にしましょう。
- (2) 朝礼の日は8時25分に体育館で出欠確認をします。  
\*金曜日は朝礼を行う週があるので、いつもより早めに家を出ましょう。
- (3) 遅刻して朝の学級活動に間に合わない場合は、職員室に寄り、登校したことを報告してください。  
\*遅刻をしないようにゆとりをもって家を出ましょう。

・チャイムが鳴る前に座っていないと遅刻です。

## 2. 登下校について

- (1) 交通規則を守り、事故防止を心がけましょう。  
\*塾・習い事などの行き帰りについても家庭でのご指導をお願いします。
- (2) 自転車での登下校はどのような理由でも禁止です。(再登校を含む。)  
\*部活動など、休日・夏休み中などの登校も同様です。
- (3) 登校の際は、原則標準服を着用しましょう。(再登校を含む。)  
\*部活動など、休日・夏休み中などの登校も同様です。服装は標準服または部活動で決められたものを着用してください。  
\*ジャージ登校の日は学校指定のジャージで登校しましょう。防寒着を着ることは構いませんが、校舎内では学校指定のジャージで生活しましょう。
- (4) 登下校の途中に寄り道をしないこと。  
\*まっすぐに帰宅しましょう。明るく安全な道を通ってください。最終下校の時刻は6時45分です。時間までに校門の外に出るようにしましょう。

・帰宅後は標準服やジャージから私服に着替えましょう。

## 3. 服装について

- (1) 指定の標準服を着用しましょう。
- ①ワイシャツ・ブラウス・ポロシャツは白の無地です。ワイシャツ・ブラウスの下には衛生面を考慮して白のTシャツ(ワンポイント可。絵や文字、柄のあるものは不可)か、体育着を着用しましょう。
- ②登下校時の靴は体育の授業に使用できる運動靴にしましょう。
- ③校内履きは学校指定のものです。
- ④ベルトは無地で黒・紺とします。

・一中では「いつでも面接に行ける服装や髪形」を基準としています。

- ⑤靴下は、白・灰・黒・紺で無地のものとします。  
\*ワンポイント可。長さはくるぶしが隠れるものにしましょう。
- ⑥ブレザーのボタンは閉めるようにしましょう。
- (2) 冬服期間の防寒着について。
- ①登下校はブレザーの上にコート類、部活動のウインドブレーカー類の着用は認めています。
- ②校内ではブレザーの下に、黒・紺・茶・灰色で無地のセーターやカーディガンの着用を認めています。ただし、セーターやカーディガン姿で過ごすことはせず、あくまで、標準服の下に着用するようにしましょう。
- ③防寒用のマフラー・ネックウォーマー・手袋の使用を認めています。ただし、室内で着用してはいけません。
- ④タイツは無地で黒色のものは着用を認めています。ただし、体育の授業では靴下を用意するようにしてください。
- (3) 体育着、ジャージは指定のものを着用するようにしましょう。
- (4) 登下校で使用するかばんは華美でないものを使用するようにしましょう。
- (5) 儀式・朝礼に出席の際は正装とします。  
\*正装の場合、シャツ・ブラウスの第一ボタンを閉めます。原則、防寒着は着用しません。女子は指定ベストを着用します。  
\*自宅での着替えが必要な場合は、保護者に連絡をとったうえで、具体的な対応を行っていただき、再登校してもらいます。

・ブレザーやズボン・スカートが小さくなった時は早めに保護者に伝えましょう。

## 4. 頭髪等について

- (1) 頭髪は中学生らしい、常に清潔で活動的な髪形を心がけてください。
- (2) 整髪料の使用・染色・脱色・パーマ・剃り込み等、加工した髪型は禁止です。
- (3) 髪留めは黒、紺で飾りのついていないゴム・ヘアピンを使用してください。  
\*頭髪について生活のきまりを守れない場合には、保護者に連絡をとったうえで具体的な対応を行っていただき、再登校してもらいます。
- (4) ファンデーションや色付きリップ、マニキュア等の化粧、カラーコンタクトやアイプチ、ヘアエクステーション等のファッション性を重視するものについては禁止。

・身だしなみは登校する前に家で整えてきましょう。

## 5. 持ち物について

- (1) 自分の持ち物には必ず記名してください。
- (2) 水筒にお茶類かスポーツドリンクを入れて持参しても構いません。

・もらったジャージなどはタグなどに記名しておくこと  
・傘の間違いが必ずあります。必ず記名しておくこと

\*スポーツドリンクの粉の持ち込みはできますが、空になった袋は持ち帰ってください。缶、ペットボトルや紙パックの持ち込みは禁止です。

(3) 貴重品を持ってきてはいけません。登下校に必要な生徒は、保護者が申請した上で、朝の学級活動で担任に預けるようにしましょう。

\*集金のためお金を持たせる場合は、朝のうちに教員に預けるようにしてください。

(4) 不要物は持ってきてはいけません。

\*携帯・スマホ、アメ・ガム類、ゲーム類、マンガ・雑誌類などの授業に必要でない不要物は学校に持ち込まないようにしましょう。場合によっては学校で預かり、保護者に直接返すこともあります。

\*リップクリーム、ハンドクリーム、日焼け止めは無香料のものに限り、認めています。

制汗スプレーは持ち込めません。

(5) 忘れ物をしないこと。

\*教科の提出物は評価の観点の一つです。締め切りは必ず守るようにしてください。

\*保護者が忘れ物を学校に届ける場合には、直接教室等には行かずに受付（事務室）や職員室で教職員に預けてください。

(6) 上履き・体育館履きについて

\*体育館履きは各自袋を用意して、机の横にかけてください。

\*全校集会等の全校が集まるときは各クラスで体育館履きに履き替えて体育館へ集まります。

\*学年集会や授業の時は体育館の入り口で履き替えて、袋に入れて体育館の中へ持っていく。できれば、入り口では上履きを脱いで、そのまま並ぶ。並んだところで体育館履きに履き替える。入り口が混雑しないようにします。

\*上履き・体育館履きの名前は、かかるとに名前を必ず書きます。袋にも名前を書きます。

\*かかとを踏みつぶして履かないようにします。

\*上履きを忘れた場合、先生に申し出て職員室前の貸し出しノートに日付、年、組、名前を記入し「貸し出し用上履き」を借ります。返却の際は先生に話をしてから返却し、貸し出しノートに返却チェックを記入してください。

## 6. 届出について

(1) 欠席・遅刻・早退・忌引は Home & school における連絡を原則とする。体育の見学等は生徒手帳に必要事項を記入し担当教員に提出する。

\*授業見学は生徒手帳の届け出欄を利用しましょう。必ず保護者が記入および押印のうえ、生徒が担当の職員に渡してください。

\*生徒手帳を用いて欠席等の届け出ができない場合は、必ず保護者が8時15分までに電話で学校に連絡をしてください。

(2) 公共物を破損させた場合は教職員に報告し、「公共物破損届」を提出してください。

\*器物を破損、落書きなどした場合は、可能な限り、片付けや修理をしてもらいます。

修理ができない場合、「公共物破損届」を家庭に持ち帰り、記入・提出してもらいます。故意の場合は原則弁償してもらいます。

(3) 遺失物・拾得物があったときは、教職員に届けてください。

\*届けられた落とし物は職員室前のロッカーで保管していますので、持ち主は気がいたら担当の先生に申し出てください。

・机やいす、クロムブックなども貸し出しているものです。大切に扱ってください。

(4) 校外で事故に遭った場合でも、速やかに学校に連絡をしてください。

(5) 住所等を変更する場合は必ず担任に申し出てください。

(6) 諸活動でやむを得ず一般下校時刻を過ぎる場合は、教職員に報告し許可を得るようにしてください。

## 7. 弁当昼食について（給食がないとき）

(1) 昼食を忘れた場合は朝のうちに教職員に報告し、家庭に連絡をして保護者に届けてもらいましょう。登校後に買いに出ることはできません。

(2) アレルギー発症防止のため、友達同士での食べ物のあげもらいは禁止です。

(3) ヨーグルト、プリン、ゼリー、栄養補助食品（カロリーメイト、サプリメント）類は認めていません。

## 8. その他

(1) 登校後は無断で校外に出てはいけません。

(2) 授業・更衣以外で他の教室や特別教室、関係のない階への立ち入りは禁止とします。

\*休み時間はトイレや水分補給、次の授業の準備や教室の移動のための時間です。他のクラスに入ったり、他の学年に行くために時間ではありません。

\*ジャージなどの着替え場所については後日お伝えします。他のクラスで更衣をする場合は、他の人のものを触ってはいけません。

(3) 職員室を利用する場合は、荷物を廊下に置いてからノックしましょう。入室方法は入口のドアに貼ってあります。確認しておきましょう。

\*定期考査1週間前は扉の近くにある赤いテープまでしか入れません。

(4) 体調が悪くなって保健室を利用する場合は、次の授業の先生や近くの先生に声をかけていくようにしてください。

(3) お金や物品の貸し借りは絶対に行わないようにしてください。